

◎基礎編アドバンス・受講に当たっての注意事項（実施要領・利用規定）

受講申し込みに当たってご一読いただき、ご了承願います。

「◎基礎編ベーシック・アドバンス共通利用規定」も併せてご確認ください。

下記の後に添付しています。

講義名

「GX×ネイチャーポジティブで拓く、リ・スキリングプログラム（基礎編アドバンス）」

受講形式

受講形式は2通り。①集中講義式対面開講、②録画公開によるオンデマンドの2つないし両方。（下記の通り、どちらかを選ぶではありません。）

① オータムスクール（対面開講（1泊2日+追加ハイブリッド））

実施日：集中講義 11月12日木曜日13時～13日午後16時30分を予定

実施場所：北海道大学工学部 GX スタジオ（建築デザイン棟2F）

*この他に、この期日にできない講義について、12月初旬にハイブリッド形式で実施の予定。

*宿泊、交通機関についてはご自身で確保してください。

② インターネット（LMS）を活用したオンデマンド（受講者限定） 90分×7回

対面開講ののちその録画を編集しオンデマンド配信します。その動画・PDF資料を視聴していただきます。

オンデマンド配信期日：11月下旬（講義によっては12月中旬）～検定前日まで

*なお、①対面開講の履修者も、登録、検定、一部の講義、復習等のために②のLMSを利用していただきます。また、対面開講を全て受講するのではなく、一部をオンデマンドで履修することも可能です。逆に、オンデマンド履修を中心にしつつ、一部を対面受講することも可能です。

到達確認：アドバンスの到達確認のため、受講後に「検定」を行います。検定実施の詳細については受講者に直接、詳細をお伝えします。なお、検定は期日を定め、WEBで、一括して行います。（ベーシックのように毎回試験ではない。）

なお、LMSでの履修履歴については別途確認しています。

受講資格：①2025年度の基礎編を修了された方、②2026年の基礎編ベーシックを修了した方（応募時においては、今回の基礎編ベーシック登録済でOK。アドバンスの修了証明書請求時点で、ベーシックも修了してあることが必要です。）

受講料：12000円（今年度に限り、大学の公開講座の規定に従い、極めて安価に受講料を設定しています。）

定員：50 人（予定・応募者多数の場合、オンデマンドに限り定員を拡大します。）

応募期間 10 月 28 日～11 月 30 日

受講申し込み手順：

① オータムスクール（集中講義型対面講義）に参加する場合

- ・まず LMS にて「基礎編」の受講者登録をしていただきます（基礎編ベーシックの申し込みと一体です。ベーシックを申し込まれた方は既にその時点で受講者登録されています。）。
- ・10 月 28 日以降、アドバンスのコース選択をして申し込みに進んでください。（受講者登録により、無料の基礎編ベーシックも閲覧・履修可能になります。）
- ・LMS でアドバンスのコースを選んで受講を申し込まれますと、受講料：12000 円の支払手続をお知らせします。別途の大学の収納システム「e-apply」で 11 月 9 日までにお支払いをお願いします。
- ・事務局にて支払いが確認された後に、受講を承認します（事務局員が手動で行いますので時間をいただきます）。いったん支払われた受講料は、受講しなくてもお返しできませんのでご注意ください。
- ・オータムスクール当日は、e-apply の領収書データをご持参ください。（スマホ画面、もしくはプリントアウト）（お忘れの場合は本人確認のため身分証明書の確認をお願いいたします）
- ・支払いが 9 日に間に合わなかった場合、オータムスクール当日受付で受講判断を行いますので、e-apply で支払いを行って領収書データと身分証明書を必ず持参のうえ、受付にいらしてください。（この場合、当日の LMS 利用（資料閲覧等）等はできません。また、満員の場合はお断りすることがあります。）
- ・参加希望が予定数を超過した場合、オータムスクール受講をお断りすることがあります。先着順です。なお、その場合、オンデマンド利用に限り枠の拡大を検討します。

② オンデマンドのみで受講する場合

- ・まず LMS にて「基礎編」の受講者登録をしていただきます（基礎編ベーシックの申し込みと一体です。ベーシックを申し込まれた方は既にその時点で受講者登録されています。）。
- ・10 月 28 日以降、アドバンスのコース選択をして申し込みに進んでください。（受講者登録により、無料の基礎編ベーシックも閲覧・履修可能になります。）
- ・LMS でアドバンスのコースを選んで受講を申し込まれますと、受講料：12000 円の支払手続をお知らせします。別途の大学の収納システム「e-apply」で 12 月 4 日までにお支払いをお願いします。いったん支払われた受講料は、受講しなくてもお返しできませんのでご注意ください。これまでにお支払いがない場合は一切キャンセルになります。

- ・事務局にて支払いが確認された後に、順次受講を承認します（事務局員が手動で行いますので数日間をいただきます）。なお、オンデマンドでの受講は、オータムスクール終了後、1週間程度で動画を公開しますので、公開から受講が可能です。
- ・申込最終締め切り 11 月 30 日
 - ・なお、12 月初旬に予定しているハイブリッド講義（対面もしくはリモート）には、受講承認が必要です。受講を希望される方は、11 月 25 日までに支払手続きを修了させてください。

修了証明書：基礎編ベーシックを修了（もしくは昨年度の「GX 未来社会デザイン実践プログラム「2025 基礎編」」修了）し、アドバンス全 7 回の内、5 回分受講+検定（到達確認テスト）合格で修了証明書を発行します。（大学の「単位」や「履修証明」は出ません。）なお、現在、修了証明書は「オープンバッチ」形式で発行すべく準備を進めています。（オープンバッチ発行手数料等は不要です。）

なお、個人情報 は 1 年をめぐりに消去する予定ですので、修了証明の再発行はできなくなります。（オープンバッチの機能を活用ください。）

修了証明が受けられない方で、受講はしたことの証明が必要な方は、個別にご相談ください。

懇親会：参加者の交流機会として、集中講義式対面講義の 1 泊 2 日の夜（11 月 12 日）に懇親会（希望者のみ、事前申し込み会費制、大学内か近隣で実施）を実施します。なお、懇親会はアドバンスの受講生を対象としますが、集中講義に参加せず、オンデマンド受講する受講生でも参加可とします。

事後アンケートの実施

文部科学省に提出するため、終了後半年後・1 年後のアンケート調査を実施します。

同様に、終了時点で、抽出調査ですが、ヒアリングを行うことが予定されています。登録のメールアドレスにメールでお願いします。申し訳ありませんが、可能な限りご協力ください。

※配布資料の取り扱いについて

今回、講義で使用する資料（場合によっては一部抜粋）の PDF を提供しますが、あくまで受講に際して活用いただくもので、複製して転用することを禁じます。企業等からの派遣受講の方が社内での説明や社内共有に活用される場合は改変せずにご活用ください。また、他に利用されたい場合は引用元を明記していますので引用元著作物を当たってください。

* 今年度の基礎編は 2 段階です。両方修了される方は次の点に注意してください。

- ・基礎編アドバンスの履修を予定される方は、アドバンスの修了の前提としてベーシッ

クの修了が必要です。ただし、昨年度の修了者はこの限りではありません。

(なお、受講申し込みに際しては、基礎編受講者登録済みであれば可能です。)

- ・基礎編アドバンスの集合研修に参加を希望する受講者は、それまでに基礎編ベーシックをできるだけ修了するようにしてください。
- ・基礎編アドバンスを受講する受講者（集合、オンデマンド共）は、その修了以前に基礎編ベーシックを修了してください。基礎編ベーシックを修了していないと、アドバンスの修了が認められません。（昨年度の修了者は除く。）

◎オータムスクール（集中講義型対面講義）のスケジュール

（講師の都合により、下記の番号と日程の時系列は一致しません。題名は仮題です。）

【GHG 排出量算定と削減計画策定】

1. (11月13日 13:00～14:30)
GHG 排出量算定～北海道大学におけるとりくみ～
名古屋大学 施設・環境計画推進室 講師 平 裕 氏
2. (11月12日 13:00～14:30)
カーボンニュートラル実現に向けた行動計画の策定
～北大 Climate Action Plan を事例に～
北海道大学サステナビリティ推進機構 特任教授 根本 和宜

【ネイチャーポジティブ】

3. (11月12日 14:45～16:15)
ネイチャーポジティブと TNFD
北海道大学工学研究院 特任教授 中山 隆治
4. (11月12日 16:30～18:00)
東急不動産の TNFD の取り組み
東急不動産 古賀氏

【GX と金融】

5. (12月初旬・調整中 ※集中ではありません、ハイブリッド実施の予定)
GX を動かすお金（国内外の最新の動向）
一般社団法人バーチュエデザイン代表理事 東京大学教養学部客員教授 吉高 まり氏
6. (11月13日 14:45～16:15)
日本海・洋上風力発電の地元裨益を引き出す地域金融機関の役割
フィデア銀行 FG（秋田・北都銀行、山形・荘内銀行） 佐藤氏

【GX の最新技術動向】

7. (11月13日 10:30～12:00)
大気中の CO₂ をコンクリートへ固定する Direct Air Capturing 技術

北海道大学工学研究院教授 北垣 亮馬

※リアル講義終了後、1週間程度でオンデマンド提供します。

◎基礎編ベーシック・アドバンス共通利用規定

受講申し込みに当たってご一読いただき、ご了承願います。

・講義名

「GX×ネイチャーポジティブで拓く、リ・スキリングプログラム」

*申し込みに当たって、受講者の個人情報の登録をお願いしますが、この情報につきましては、北海道大学 GX 先導研究センターで管理し、本事業の実施に当たって必要な範囲で活用（文部科学省への報告に必要な事後アンケート（半年後、1年後）等）する他、北海道大学 GX 先導研究センターが実施する GX に関する人材育成事業等に関わる広報（※）に利用しますので、ご了承ください。

※「広報」とは、来年度の本事業の開催情報、その間の GX 懇談会（講演会）等の開催等リスキリングやネットワーキング（下記の新たな枠組み）に関連のお知らせになります。）

※今回いただいた個人情報（履修記録を含む）については、来年度に実施する次回研修事業の実施に際して廃棄する予定です。経年的に情報提供を希望する方には、来年度までに新たな連絡・連携の枠組みを用意します。

* 今年度の基礎編は2段階です。両方修了される方は次の点に注意してください。

・基礎編アドバンスの履修を予定される方は、アドバンスの修了の前提としてベーシックの修了が必要です。ただし、昨年度の修了者はこの限りではありません。

（なお、受講申し込みに際しては、基礎編受講者登録済みであれば可能です。）

・基礎編アドバンスの集合研修に参加を希望する受講者は、それまでに基礎編ベーシックをできるだけ修了するようにしてください。

・基礎編アドバンスを受講する受講者（集合、オンデマンド共）は、その修了以前に基礎編ベーシックを修了してください。基礎編ベーシックを修了していないと、アドバンスの修了が認められません。（昨年度の修了者は除く。）

* 今回、講義で使用する資料（場合によっては一部抜粋）の PDF を提供しますが、あくまで受講に際して活用いただくもので、複製して転用することを禁じます。企業等からの派遣受講の方が社内での説明や社内共有に活用される場合は改変せずにご活用ください。

い。また、他に利用されたい場合は引用の表記から引用元著作物を当たってください。

- * 本プログラムは、昨年度実施した「GX 未来社会デザイン実践プログラム（基礎編）」の後継プログラムですが、昨年受講した方も受講可能です。（ただし、一部の授業は重複します。重複受講を避けたことにより出席が足りない場合は修了証明書の発行はできません。）
- * 令和 8 年度に実施した北海道大学大学院共通講義「グリーントランスフォーメーション特論 I」の内容と相当分が重複します。（履修した学生は注意してください。）

（参考）

◎基礎編ベーシック・受講に当たっての注意事項（利用規定）

受講申し込みに当たってご一読いただき、ご了承ください。

・講義名

「GX×ネイチャーポジティブで拓く、リ・スキリングプログラム（基礎編ベーシック）」

・受講期間（予定）：2026 年 10 月 28 日（水）～2027 年 1 月 4 日（月）

・提供形式：インターネット（LMS）を活用したオンデマンド

（つまり、登録していただければ、受講期間中いつでも受講が可能です。）

・講義 90 分×7 回 +11 月に追加提供する 1 回の合計 8 回

各回：動画・PDF 資料を視聴⇒到達確認テスト（LMS に実装）を実施

動画を視聴した履歴がないと、テストは受けられません。一定以上の速さの倍速視聴や、途中飛ばしての視聴は視聴履歴として認められないので注意してください。

また、テストに不合格の場合は、再視聴になります。

・受講料：無料

・定員：200 名

・開始：10 月 28 日（水）12:00 より、LMS から即時に学習が開始できます。

（それ以前に登録された方は、しばしお待ちください。）

・6 回分受講+到達確認テスト合格で修了証明書を発行します。

（大学の「単位」や「履修証明」は出ません。）

修了期日までに修了要件を達成できない場合は修了できません。

なお、基礎編アドバンスの集合研修に参加を希望する受講者は、それまでに基礎編ベーシックをできるだけ修了するようにしてください。

また、基礎編アドバンスをオンデマンドで受講する受講者は、その修了以前に基礎編ベーシックを修了してください。基礎編ベーシックを修了していないと、アドバンスの修了が認められません。（昨年度の修了者は除く。）

※今回、講義で使用する資料（場合によっては一部抜粋）の PDF を提供しますが、あく

まで受講に際して活用いただくもので、複製して転用することを禁じます。企業等からの派遣受講の方が社内での説明や社内共有に活用される場合は改変せずにご活用ください。また、他に利用されたい場合は引用の表記から引用元著作物を当たってください。